

## 編集 後記

本誌には論文の形式として原著論文の外に、公衆衛生活動報告や資料などがあります。しかし、原著と資料の違いは名称の違いほど明白ではないように感じています。判断基準は内容のオリジナリティーでしょう。特に結果にオリジナルな知見があることでしょうか。しかし、公衆衛生学でのオリジナリティーを細胞や動物を扱う実験的研究と同じ基準では判断できないと考えています。ヒトを対象とした研究の場合、アプローチ、地域、時代、人種が違う研究で繰り返し同様の結果が得られることを確認することの重要性が相対的に高いからです。したがって、研究結果が既に報告された知見を追認するものであっても、上記の点でオリジナリティーがあれば、原著論文として認めても良いと（個人的には）考えています。

話は飛びますが、本号には質的研究の結果が資料として掲載されています。これは質的論文が原著として本誌に受け入れられないという意味では決してありません。質的研究は新しい手法ですが、研究の発展には新しい手法に果敢に挑戦することが重要と考えます。そのことが本誌の充実につながり、ひいては公衆衛生学の発展にもつながるものと確信しています。（秋葉澄伯）

## 次号予告

### 原著

小児のタイプA行動パターンに関する研究  
タイプAを構成する競争性および焦燥・攻撃性  
と生活習慣関連因子との関わり

……………神田 晃, 他  
生活自立高齢者における日常生活時血圧変動と抑うつ  
症状、睡眠状況との関連……………渡辺丈眞, 他

### 公衆衛生活動報告

広域的システム構築のための要件と保健所保健婦・士  
における活動指標……………小路ますみ  
東京23特別区の高齢者の標準化要支援・要介護者費  
介護予防を軸とした公衆衛生活動の評価指標の  
開発……………永見宏行, 他

### 資料

新築住宅における室内空気汚染物質濃度の経時的  
変化について……………南 珠恵, 他  
職域における喫煙対策に関する提言

……………植田美津江, 他  
単胎児家庭の比較からみた双子家庭における育児  
問題の分析……………横山美江, 他

49巻1号P2.L12.

同：井上昌子→同：井上晶子に訂正願います

## 第2回 健康日本21全国大会のお知らせ

本年3月15日（金）島根県松江市において、厚生労働省、健康日本21推進国民会議、島根県の共催により、第2回健康日本21全国大会が開催されます。本学会員の皆様におかれましては、ふるってご参加いただけますようお願いいたします。

### 1. 会議の開催日時

日時：平成14年3月15日（金）13時30分～17時

場所：く にびきメッセ（島根県立産業交流会館）1階 大展示場  
〒690-0826 島根県松江市学園南1-2-1（0852）24-1111

### 2. 大会内容

#### 1) 基調講演「健康で活力ある21世紀へ～健康づくりの推進」

自治医科大学学長 高久 史磨氏

#### 2) パネルディスカッション「健康日本21の推進」

○コーディネーター：島根県保健環境科学研究所所長 関龍太郎氏

○パネラー：宮城大学大学院健康政策学教授 工藤 啓氏

大阪ガス株式会社健康管理センター所長 岡田邦夫氏

(株)日本ウオーキング協会副会長 村山友宏氏

出雲圏域推進計画策定委員（多伎町食生活改善推進協議会理事）

石飛なす子氏

○ビデオメッセージ 健康日本21推進国民会議委員 俳優 加藤 剛氏

#### 3) 特別講演「今日から健康生活！行動科学を使ってみよう」

早稲田大学大学院人間科学研究科教授 坂野雄二氏

お問い合わせ先 島根県健康福祉部健康推進課

TEL(0852)22-5328 FAX(0852)22-6328